

ぐんまの「おいしい」で、未来をつくる。仲間と仲間の輪をひろげ、つなげていく取組。

Local Food Project Gunma

\\ 参加者受付中 //

ローカル・フード・プロジェクト

ぐんまLFP



ぐんまローカルフードプロジェクト(ぐんまLFP)とは、主に県内の農林漁業者、加工業者、販売業者など多様な関係者が連携し、それぞれの強みを出し合いながら「地域の食資源を活用した新ビジネス創出」に挑戦する仕組みです。



群馬県では、地域の食品産業を中心とした多様な関係者が集まり、新商品開発や販路開拓を行うプロジェクトへの参加者(ぐんまLFPパートナー)を募集しています。右記の登録フォームから申込を随時受け付けています。

随時受付中!



ぐんまLFP
パートナー
登録フォーム

- 県産農畜産物を活用し、新商品や新たなビジネスの創出に取り組みたい方
- 異業種連携に興味、関心がある方
- LFPの趣旨に賛同する農林漁業者、食品製造(加工)事業者、飲食業者、観光業者、流通業者、小売業者、消費者等
- 輸出事業に興味・関心がある方 など、お気軽にご参加ください。

※パートナー登録や研修会の参加に際し、費用はかかりません。

参加するメリット

地元の様々な業種が集まることで
地域が「面」としてつながり、
地域課題を共有
↓
課題解決のきっかけに!

研修会に参加し、
ワークショップや事例紹介を通して、
地域資源の気づき
↓
新たなビジネスアイデアのきっかけに!

1社では生み出せなかった
商品・ビジネスを、
複数の事業者が協力することで、
新しい商品・サービスを
生み出すきっかけに!

スケジュール(予定)

R6.7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7.1月	2月	3月
●キックオフ研修会① 7/10(水)	●仮マッチング 7/29(月) ●マッチング 8/9(金) ●LFPマッチング交流会 8/27(火)	●研修会②	●研修会③ 分科商談会①	●研修会④	●中間発表会	●研修会⑤	●分科商談会②	●成果報告会
●新商品開発・販路開拓								

※研修会等の詳細につきましては、ぐんまLFPパートナーの皆様へ随時ご案内します。

これまでのプロジェクト



群馬県内の多様な農畜産物生産者と連携し、群馬ならではの駅弁を開発した「駅弁プロジェクト」。

ハーブ豚を丸ごと使用した駅弁で、副菜や調味料まで群馬県産の食材にこだわっています。試作では6種類の部位(ロース、肩ロース、ヒレ、ウデ、バラ、モモ)をそれぞれ異なる味付けにし、試食した方を対象にアンケートを実施。改良を重ね、販売に向けた活動を続けています。



連携事業者

養豚農家、牧場経営者、オリーブ農家、弁当製造者、うつつわ演出家、デザイナーなど



群馬県内の粉食文化を研究し新たな価値を次世代につなぐ「konamonLab.プロジェクト」では、群馬の粉食文化を普及したいという思いから、藤岡市産の有機小麦「農林61号」と赤菊芋パウダーを使用したうどんを開発。菊芋の配合率を変えて、細麺ながらコシのある風味豊かなうどんに仕上がりました。試食会、試験販売を経て、道の駅等での正式販売が動き出しています。

連携事業者

小麦生産者、製麺業者、コンサル会社、デザイン会社、カフェ経営者、弁当製造者、宿泊業者、主婦、大学生など



ぐんま LFP パートナーの声

プロジェクトの立ち上げから異業種と一緒に新商品開発ができ、新たな価値創出に繋がるきっかけになりました。

新たな角度からの考え方に触れることができ、自分自身の考え方に新たな変化が生まれました。

これまでよりも広い視野で地域の課題などを考える力が身に着けられ、その解決策まで考えられるようになったことは大きな糧です。

同じ思いをもつ仲間と出会え、継続的にビジネスアイデアやチャンス、販路について話せるのは、ぐんまLFPだからこそだと思います。

LFPについてもっと知りたい場合はこちら→



ぐんまLFPについてはこちら→



お問い合わせ【ぐんまLFP事務局】

株式会社
ジェイ・エヌ・エス tel.027-350-1010

【主催】

群馬県農政部ぐんまブランド推進課